

令和6年度公立小・中学校の生徒指導上の諸課題の現状について

令和7年10月28日
義務教育課

1 公立小・中学校における暴力行為の発生状況について

区分	小学校			中学校			合 計(小・中)		
	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度
対 教 師 暴 力	129 件	140 件	160 件	70 件	74 件	122 件	199 件	214 件	282 件
生 徒 間 暴 力	668 件	564 件	617 件	707 件	683 件	747 件	1,375 件	1,247 件	1,364 件
対 人 暴 力	3 件	6 件	1 件	11 件	9 件	12 件	14 件	15 件	13 件
器 物 損 壊	69 件	50 件	62 件	77 件	84 件	90 件	146 件	134 件	152 件
計	869 件	760 件	840 件	865 件	850 件	971 件	1,734 件	1,610 件	1,811 件

＜参考＞1,000人当たりの暴力行為の発生件数(全国との比較)

区分	小学校			中学校			合 計(小・中)		
	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度
福 岡 県 (公 立)	3.2 件	2.8 件	3.1 件	6.5 件	6.4 件	7.3 件	4.2 件	4.0 件	4.5 件
全 国 (公 立)	9.9 件	11.4 件	13.8 件	9.6 件	10.9 件	13.2 件			

暴力行為の発生件数は、前年度比で、小学校は80件増の840件、中学校は121件増の971件となっており、合計では201件増の1,811件となっている。

児童生徒1,000人当たりの発生件数では、前年度比で、小学校は0.3件増の3.1件、中学校は0.9件増の7.3件、合計では0.5件増の4.5件となっている。全国との比較では、小学校は10.7件少なく、中学校は5.9件少ない。

2 公立小・中学校におけるいじめの認知状況について

区分	小学校			中学校			合 計(小・中)		
	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度
認 知 件 数	12,837 件	13,017 件	15,806 件	3,200 件	3,293 件	3,534 件	16,037 件	16,310 件	19,340 件
認 知 学 校 数	693 校	692 校	683 校	326 校	324 校	321 校	1,019 校	1,016 校	1,004 校
認知学校数の割合	97.5 %	97.9 %	96.7 %	96.7 %	97.6 %	96.1 %	97.2 %	97.8 %	96.5 %
認知学校数の割合(全国公立)	90.5 %	91.5 %	91.5 %	88.3 %	89.6 %	89.6 %			

＜参考＞1,000人当たりのいじめ認知件数(全国との比較)

区分	小学校			中学校			合 計(小・中)		
	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度
福 岡 県 (公 立)	46.5 件	47.7 件	58.5 件	24.1 件	24.6 件	26.4 件	39.2 件	40.1 件	47.9 件
全 国 (国 公 立 立)	89.1 件	96.5 件	101.9 件	34.3 件	38.1 件	42.6 件			

いじめの認知件数は前年度比で、小学校は2,789件増の15,806件、中学校は241件増の3,534件、合計では3,030件増の19,340件となっている。

認知学校数は、前年度比で、小学校は9校減の683校、中学校は3校減の321校、合計では12校減の1,004校となっている。

認知学校数の割合は、前年度比で、小学校は1.2ポイント減の96.7%、中学校は1.5ポイント減の96.1%、合計では1.3ポイント減の96.5%となっている。全国との比較では、小学校は5.2ポイント高く、中学校は6.5ポイント高い。

児童生徒1,000人当たりのいじめの認知件数は前年度比で、小学校は10.8件増の58.5件、中学校は1.8件増の26.4件、合計では7.8件増の47.9件となっている。全国との比較では、小学校は43.4件少なく、中学校は16.2件少ない。

3 公立小・中学校における長期欠席の状況について

区分	小学校			中学校			合 計(小・中)		
	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度
病 気	1,250 人	2,510 人	2,603 人	1,811 人	2,335 人	2,005 人	3,061 人	4,845 人	4,608 人
経 済 的 理 由	1 人	0 人	0 人	1 人	0 人	0 人	2 人	0 人	0 人
不 登 校	5,778 人	7,306 人	7,977 人	9,165 人	10,553 人	11,330 人	14,943 人	17,859 人	19,307 人
新型コロナウイルスの感染回避	480 人			201 人			681 人		
そ の 他	1,584 人	1,324 人	1,531 人	743 人	491 人	450 人	2,327 人	1,815 人	1,981 人
計	9,093 人	11,140 人	12,111 人	11,921 人	13,379 人	13,785 人	21,014 人	24,519 人	25,896 人
不登校児童生徒の復帰率	25.7 %	34.0 %	30.5 %	29.4 %	31.7 %	30.0 %	28.0 %	32.7 %	30.2 %
不登校児童生徒の復帰率(全国公立)	27.5 %	30.6 %	30.6 %	27.0 %	30.0 %	29.8 %	27.2 %	30.2 %	30.1 %

＜参考＞1,000人当たりの不登校児童生徒数(全国との比較)

区分	小学校			中学校			合 計(小・中)		
	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度
福 岡 県 (公 立)	20.9 人	26.8 人	29.5 人	68.9 人	78.9 人	84.7 人	36.5 人	43.9 人	47.8 人
全 国 (国 公 立 立)	17.0 人	21.4 人	23.0 人	59.8 人	67.1 人	67.9 人	31.7 人	37.2 人	38.6 人

長期欠席児童生徒数は、小学校は12,111人、中学校は13,785人となっており、合計では25,896人となっている。そのうち、病気を理由とする長期欠席児童生徒数は、小学校は2,603人、中学校は2,005人、合計では4,608人となっている。また、経済的理由の長期欠席児童生徒数は、0人である。さらに、その他の理由による長期欠席児童生徒数は、小学校は1,531人、中学校は450人、合計では1,981人となっている。なお、新型コロナウイルスの感染回避を理由とする長期欠席児童生徒の項目は令和5年度調査から除外されている。

不登校児童生徒数は、前年度比で、小学校は671人増の7,977人、中学校は777人増の11,330人、合計では1,448人増の19,307人となっている。

児童生徒1,000人当たりの不登校児童生徒数では前年度比で、小学校は2.7人増の29.5人、中学校は5.8人増の84.7人、合計で3.9人増の47.8人となっている。全国との比較では、小学校は6.5人多く、中学校は16.8人多く、小中合計では9.2人多い。